

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち
政策	1	都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします

施策	7	公共下水道により快適な生活ができるまちにします	担当部(統括部)	土木下水道部
----	---	-------------------------	----------	--------

【実現している姿】

目標	下水道人口普及率がほぼ100%となっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	雨水幹線の整備が進み、集中豪雨などに対する安全性が高まっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	公共下水道への接続率が100%に近づいています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
下水道人口普及率	目標	—	—	—	97.4%	97.6%	97.8%	97.9%	98.1%	98.2%	99.0%
	実績	96.9%	97.1%	97.3%	97.4%	97.8%					
雨水面積整備率	目標	—	—	—	54.6%	54.7%	54.7%	54.8%	55.2%	55.4%	56.0%
	実績	54.4%	54.5%	54.6%	54.6%	54.6%					
下水道接続率	目標	—	—	—	95.2%	95.4%	95.6%	95.8%	96.0%	96.1%	97.0%
	実績	94.1%	95.1%	95.1%	95.4%	95.3%					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

○汚水施設の整備							平成26年度事業費計 300,932千円
公共下水道計画に基づき、安威川以北の地域を合流式下水道で、安威川以南地域を分流式下水道で整備します。また、市街化区域が高普及率となったことから、市街化調整区域についても、公共下水道の整備を行います。							
平成26年度事業 ◎公共下水道整備事業300,932千円(下水道事業課)							
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	後期終了年度 平成32年度	
計画	未整備地区の整備	未整備地区の整備	未整備地区の整備	未整備地区の整備	未整備地区の整備		
取組実績	公共下水道の未整備地区において、公共下水道管1.7kmの布設を行った。						
成果	下水道人口普及率が0.4%上昇した。						
次年度課題	—						
計画	都市計画法及び下水道法の事業認可変更の実施	—	—	市街化調整区域の下水道整備に向けて地元調整	市街化調整区域の下水道整備に向けて実施設計を委託発注		
取組実績	市街化調整区域で下水道工事が施工出来るよう、都市計画法事業認可及び下水道事業計画の見直しを行った。						
成果	法手続きが完了し、事業実施の準備が完了した。						
次年度課題	—						
計画	東別府地域の污水管整備の実施	東別府地域の污水管整備の実施	—	—	—		
取組実績	東別府地域の污水管整備を実施した。						
成果	当該地域の市民生活の向上を図ることができた。						
次年度課題	—						

◎雨水施設の整備						平成26年度事業費計 300,932千円
既存の水路を効率よく活用し、雨水管渠と組み合わせた速やかな雨水排除ができるように、施設の一層の整備を進めます。						
平成26年度事業 ◇公共下水道整備事業300,932千円(下水道事業課)						
			第4期実施計画期間			後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	下水道法の事業認可変更の実施	雨水幹線2箇所の実施設計委託、正雀・鶴野地区の雨水管渠調査委託、及び、味舌ポンプ場水路系ポンプの老朽化の為、調査委託の実施	下水道法の事業計画変更及び雨水幹線整備工事の実施	雨水幹線整備工事の実施	雨水幹線整備工事の実施	安威川以南地域の浸水対策工事の完了
取組実績	番田水路の内水対策の為、雨水管渠及び鳥飼野々地区の早期雨水整備の接続点追加について、事業計画変更を行った。					
成果	法手続きが完了し、事業実施の準備が完了した。					
次年度課題	事業実施の為に実施設計及び関係機関協議が必要である。					

◎下水道事業の経営健全化						平成26年度事業費計 —
下水道の建設、維持管理、財政の3計画で構成される経営計画を策定し、下水道事業の経営健全化を図ります。						
平成25年度事業 —						
			第4期実施計画期間			後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	中期経営計画の事業費精度の向上	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画を総括し、新たな実施計画の策定(～H32年度)	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画を総括し、新たな実施計画の策定
取組実績	中期経営計画の策定に向けた準備を行った。					
成果	次年度策定に向けた準備が整った。					
次年度課題	中期経営計画を策定する。					

○下水道接続の啓発						平成26年度事業費計 47,852千円
し尿汲取り世帯や浄化槽世帯に下水道への早期の接続を促すため、積極的な啓発を行います。						
平成26年度事業 ◇公共下水道管理事業47,852千円(下水道事業課)						
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施
取組実績	年間を通じて、所管係員により、水洗化の啓発を実施した。					
成果	戸数は増えたが人口減少により、水洗化率が0.1%下降した。					
次年度課題	継続的に啓発を行っていく必要がある。					

○下水道施設の長寿命化						平成26年度事業費計 47,852千円
標準耐用年数の延伸を図るため、長寿命化に向けた改築を行います。						
平成26年度事業 ◇公共下水道管理事業47,852千円(下水道事業課)						
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	既存管渠の現況調査	既存管渠の現況調査	既存管渠の現況調査	既存管渠の現況調査	既存管渠の現況調査	長寿命化計画が完成し、長寿命化工事の実施
取組実績	5.74kmの管渠の現況調査を実施した。					
成果	調査過程で軽微な損傷の発見ができ、修繕作業を行うことができた。					
次年度課題	建設年度の古い管渠の調査を継続的に実施していく必要がある。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

水路の活用による浸水対策						平成26年度事業費計 4,433千円
水路の多い市域の特徴を生かして既存の水路を効率よく活用し、浸水対策を進めます。						
平成26年度事業 ◇排水路管理事業4,433千円(下水道事業課)						
	平成24年度	平成25年度	第4期実施計画期間			後期終了年度
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	既存水路の機能の検証	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の雨水排除能力が発揮できる水路整備を実施
取組実績	現地調査を随時実施した。					
成果	既存水路の現況について把握できた。					
次年度課題	現地調査できなかった水路について順次進めていく。					